

吉川レポート

発行者：吉川まちづくり自治協議会 吉川地域センター
 ☎082-429-1879(吉川地域センター)
 開館時間(原則)月～金：8時30分～12時(利用がある場合を除く)
 センター：yoshikawa-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
 自治協：yoshikawajitikyo@outlook.jp

地域活動発表、盛会裏に終える

11月7-8日に吉川文化祭を開催

吉川文化祭は、吉川地域センターで11月7日午後3時から8日午後1時までの時間帯で開催され多くの方が来場されました。文化祭には、地域の方々が地域センターや地域の集会所などで作成した力作を展示しました。当日の様子を写真で紹介します。

ステージ発表



【開成式で小学生を紹介】



作品展示



“吉川レポート”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。

※文中、吉川自治協は吉川まちづくり自治協議会の略称として使用しています。

高齢者向け勉強会で“骨”を学ぶ



市社会福祉協議会と吉川げんき塾の協力を得て展開している第3回高齢者向け勉強会を10月30日開催しました。今回は、八本松病院の協力をいただいて、骨粗しょう症予防について学びました。

この中で、骨のための栄養素と取り方、骨を丈夫にする仕組みについて学び、骨のための体操を一緒にしました。

冬越し野菜の手入れを学ぶー野菜講座

年4回開催している野菜講座。11月4日講師に JA 八本松アグリセンター播磨さんを迎えて開催しました。第3回は冬越しの手入れ・玉ねぎの定植・小果樹栽培などを学びました。次回は2月3日(火)。



吉川活性化 PJT 会議を開催



11月19日、市・マイクロン社・ひとむすび社・吉川自治協で構成する吉川活性化 PJT 会議(村主座長)第30回を開催しました。会議では、最初に会の目的とした「吉川地域の活性化・人口増のための具体的な取り組みを検討し実行する」を再確認し審議しました。

吉川エリアでは、市営産業団地・マイクロン社の造成工事、みずほ CC 閉鎖等に付帯し、道路改修調査・工業用水管路埋設工事、交通量調査などが進められています。これらの吉川の動きを移住定住に結び付け、地域の活性化を実現する道筋を創ることをテーマに審議することと、情報交換の場を含め定期開催することも確認しました。

11月からの吉川史跡保存会は「明治維新後の国内外の戦いと吉川」をテーマに学びます。

<今月の句>

大空に鷺の高舞ふ秋の暮 則子
寄り道はワイナリーなり神の旅 明美

地域センターで活動する皆さんの作品をロビーに展示しています。展示希望の方も受付けています。

▽俳句教室の皆さんの作品。

句会は毎月第1月曜日9時30分から始まります ↓

↑書：宮迫いく子さん



吉川地域センター
ロビー展

令和7年12月 吉川地域センター 講座他予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 俳句教室 大正琴	2 健康体操	3 クラフ教室	4 げんき塾 ヨガ教室	5 着物リフォーム 史跡保存会	6 空手
7	8 書道教室	9 健康体操 編物教室	10 琴の会 施設点検	11 げんき塾 ヨガ教室	12 着物リフォーム 編物教室	13 空手
14	15 大正琴	16 健康体操	17 三弦の会	18 げんき塾 ヨガ教室 JA 講習会	19 年末大掃除	20 空手
21 財政検討 パブリック アリス	22 パブリック 書道教室	21 健康体操 編物教室	24 琴の会	25 げんき塾 ヨガ教室	26	27
28	29 休館日	30 休館日	31 休館日	開催日など変更となる場合があります。		

吉川自治協の活動資金の確保策などを話合う

吉川自治協に設置した第2回財政検討委員会(前延委員長)を11月22日委員8名が集まり開催。委員会ではこれまで審議した基金解除と影響、適正な資金運用、団体助成等の縮減について課題を整理。

影響が大きいと思われる団体助成について12月21日に団体と意見交換の場をお願いすることとしました。



11月22日に八本松町内自治協連携会議が予定していた「榎山城址・長寿の森」イベントは3月29日に延期されました。

吉川自治協
協議会
十一月
月予定
表

12月1日：第2回八本松ブロック主催講座研修会
12月3日：社会教育関係職員研修会(市)
12月10日：地域センター施設点検
12月17日：講師活動者の紹介交流会(市)
12月17日：八本松3自治協連携会議
12月21日：財政検討委員会団体ヒアリング
1月7/9日：敬老会についてみんなで考える(市)
(市)：市等の主催行事

あったか交流会で配食事業を実施



吉川地区社会福祉協議会(平崎会長)は、高齢等対象者宅(75歳以上の独居者、ともに85歳以上の2人住まい)への配食事業を11月10日に行いました。

当日朝、吉川地域センターに地区社協役員、民生児童委員、見守りサポーターなど13名が集合し、35食分の弁当を調製した後、昼食に間に合わせるよう民生児童委員・見守りサポーターが担当地区に配達しました。7年度は後1回の事業を予定しています。